

中部学院の旬の話題をお届けする



中部学院大学報

Chubu Gakuin University & College News

2020
vol. 43



特集① 春の巣立ち 卒業生座談会

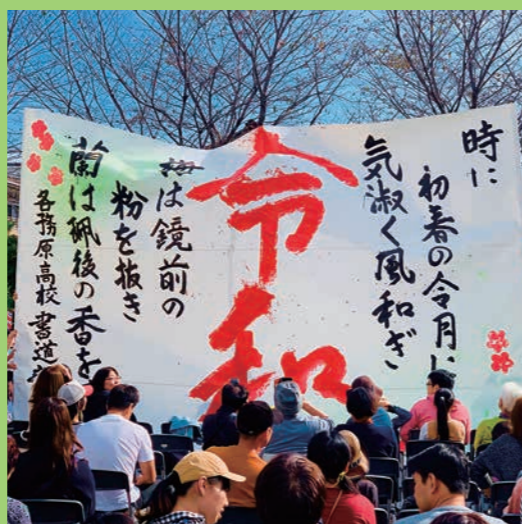
特集② 長良川鉄道と連携締結

特集③ キラッと輝く中部学院生

3月20日(金) 卒業式挙行(岐阜市・長良川国際会議場)



地域の皆さんと交流を深めた「たのしみん祭」と「大学祭」=関キャンパス



学生が主体となり、いろいろなイベントを企画した学びの森フェスティバル
=各務原キャンパス、学びの森



表紙/長良川鉄道で運行されたあそびスター NAGARAクリスマストレイン

中部学院大学報
2020 vol. 43
2020年3月発行

Chubu Gakuin
University & College News
CONTENTS
〈発行: 大学報編集委員会〉

2019年度(後期) EVENT CALENDAR



プロムナードコンサートでは、教育学部子ども教育学科の学生が合唱やマリンバの演奏を、短期大学部幼児教育学科の学生がハンドベルやパフォーマンスを発表しました=各務原市、プリニーの市民会館



介護の日を前に、人間福祉学部と短期大学部社会福祉学科の学生が、介護をしている人にバラの花を贈ったり、啓発活動を行ったり、家族を訪問しました=学びの森ほか

特集① 06 春の巣立ち 卒業生座談会

特集② 08 長良川鉄道と連携協定

特集③ 10 キラッと輝く中部学院生

中山 絹也さん (ゴルフ部・経営学部)

塩崎 善治さん (経営学部)

04 恩師からのメッセージ

12 部・クラブ・サークル紹介

<ピックアップ> 学習支援サークル Change
学長賞、同窓会長賞など受賞者一覧

14 トピックス

教育フォーラム開催、災害被災者調査実施 ほか

15 講演会

ぎふLD・ADHD等研修会 市民公開講座 ほか

岐路を超える力を学んで

人間福祉学部長 飯尾 良英

東京オリンピック開催の記念すべき年のご卒業、おめでとうございます。一生の思い出に残るのではないかと思います。1964年のオリンピックと2020年のオリンピックでは、社会・経済・国際情勢、全てが大きく様変わりしました。未来社会においても、その変化は想像を超えるものと思います。この変化の時代に生きる皆さんは、信念をもって、何をやるべきかという課題を発見して、自ら変化を起こしていく努力が求められます。「学び」は、主体的に一つ一つ気づきながら、答えを導くことです。これから別の「勉強」が始まります。学びつつ幾度かの人生の岐路を乗り切ってください。ご健康とご多幸をお祈りしています。



本を持って

教育学部長 宮本 正一

ご卒業おめでとうございます。皆さんはよく学び、よく遊び、精一杯青春を楽しんだ中部学院大学での4年間でした。これから社会に出ても人と比べなくても大丈夫、皆さんはそれぞれ素敵なお持ちの素晴らしい人々です。自分の良さを自覚し、学生生活で学んだことをぜひ仕事に活かしてください。夢と志を持ち、自分を信じ、優しさを忘れず、一隅を照らす存在になってください。そのためには読書が役に立ちます。健闘を祈ります。



多くの感動・発見のある人生を！

幼児教育学科長 白幡 久美子

ご卒業 おめでとうございます。同一のゴールを目指す仲間と刺激し合いつつ、2年間学んできました。その結果、皆さんは確実な知識と技能を身につけることができました。さらに、5回もの保育・教育実習をこなし、コミュニケーション能力もつけることができました。保育界へ飛び立つ準備は、十分であると信じています。



多くの感動と発見を与えてくれるのが保育関係の職場です。これらを生きていく喜びにできる人生になりますよう、お祈りいたします。

医療職として

看護リハビリテーション学部長 永谷 照男

医療系の学部・学科では、卒業に加えて、国家試験に合格し、ようやく医療職の出発点となります。一方、今日の医学・医療は、急速に専門化、高度化しつつあります。このような先進化の中で、医療職は新たな知識や技術の習得を、社会から常に求められます。したがって、皆さんは日常の職務とともに、今後も勉学を続けることが必須です。新たな環境で戸惑うことなく、自負をもって研鑽を続けていただきたい。



志は氣の師也

経営学部長 今井 春昭

大学・短大など、このたびめでたくご卒業を迎えられた皆様に心からお祝いを申し上げます。おめでとう！

経営学部の皆さんは35年に亘る経営学部の最後を飾る79名となりましたが、文・武のあらゆる場面で個性を発揮して活躍し、中部学院大学の校旗を雄々しく靡かせてくれました。また、抜群のアイデアを以て新しい大学の伝統を創りだしてくれました。

諸君と共に学べたことを慶び、生涯の誇りにしたいと思います。ありがとうございます！

大きくて高い「志」を持ち続ける限り、「気力」は漲ります。饑に、孟子のこの言葉を贈り祝福します。



チャレンジする心を大切に

社会福祉学科長 吉川 杉生

いよいよ卒業です。社会福祉学科で学んだことや経験は、皆さんの歩む道を拓く力となったでしょうか？

現場に必要な専門の知識や技術は、時代の変化に応じて、常に学び直すことが求められる時代に私たちは生きています。卒業は、その意味で新しいスタートです。実習やインターンシップで体験したように、現場は決まったやり方の繰り返しではなく、日々出会う人々や出来事の中から課題を見つけ、改善に向けて行動する力が大切です。

自分の新しいチャレンジが誰かの笑顔につながる、人と関わる仕事の怖さと醍醐味です。皆さんのご活躍を心から祈念しています。



恩師からのメッセージ

失敗は成功のもとである

大学学長 古田 善伯

卒業おめでとうございます。これから社会人となって様々なことを経験して行く皆さんに次のことをお伝えしたいと思います。ホンダ自動車の創業者である本田宗一郎氏は「人間は失敗する権利を持っている。しかし、失敗には反省という義務がついている」と述べています。人間であれば失敗を経験しない人はいないと思います。失敗して「しまった」と思うことはよくあることではないでしょうか。本田氏は失敗するのは人間の権利であり、仕方がない事かもしれないが、失敗だけしてそれで終わりというのは義務を果たしていないことになるのです。すなわち、権利と義務は表裏一体であり、せっかく失敗という貴重な経験したのであるから、この失敗が何故だったのかという反省をし、改善を探ることが義務に相当するといえます。できなかったということで終わらず、できるまで反省と改善を遂行することが成功につながります。この行為が結果的には人間としてより大きく成長させるエネルギーになると思います。失敗を恐れず積極的に仕事に取り組んでいく人生を送ってください。



生かされて、生きる

短期大学学部長 片桐 多恵子

本学の「建学の精神」は「地動説」に例えることができます。コペルニクスが「地動説」を唱えるまでは、地球を中心に太陽や星が周っているとする「天動説」が信じられていました。朝には太陽が東から昇り夕方には西に沈む様子は、正に太陽が動いているように見えます。しかし今、誰もが「天動説」から解放されて、目には見えない宇宙の大きな真理を知っています。

皆さんは、この大学で、見えないものの中に在る真理に触れてきました。即ち、人間は自分を中心に生きているのではなく、自分を動かすほどの大きな存在によって生かされていることを知りました。

人生に卒業はありません。これからも自分中心でなく、人の為に動くことに喜びを見出す人生の道を歩み、「笑顔と挨拶」で人に喜ばれる毎日を送ってください。



皆に幸多かれ

副学長 片桐 史恵

祝卒業！ご卒業おめでとうございます。皆さんの大学や短期大学部での学びは、必ず生きる糧となる事でしょう。にこやかな笑顔としっかりとした挨拶を心がけてきましたね。それは周りや自分を幸せにする秘訣です。どうぞ卒業後の職場でもそれを大切にしてください。そして、ありがたいという気持ちをどのような時においても心に持ち感謝の気持ちを常に忘れないで、これからの人生を歩んでくれることを心から願っています。皆に幸あれ！皆さんの活躍を、教職員一同いつも大学から応援しています。

This is the successful beginning of the rest of your life. Congratulations graduates!



特集 ①

卒業生座談会

4年間、2年間の大学生活を終え、この春、社会に飛び立つ卒業生の皆さん。大学時代の思い出や就職に向けての抱負、後輩の皆さんへのメッセージを語り合ってもらいました。

●卒業生座談会 参加者（写真手前左から）

教育学部 子ども教育学科
土洞 絵梨さん（つちぼら・えり） 保育士（公立保育園）
看護リハビリテーション学部 看護学科
栗下 志織さん（くりした・しおり） 看護師（病院）
短期大学部 社会福祉学科（美・デザインコース）
影山 舞香さん（かげやま・まいか） 事務職（医療福祉系財団法人）
短期大学部 幼児教育学科
北澤 侑佳さん（きたざわ・ゆうか） 保育士（公立保育園）

人間福祉学部 人間福祉学科
井上 澄香さん（いのうえ・すみか） 介護福祉士（特別養護老人ホーム）
経営学部 経営学科
浅野 将大さん（あさの・しょうた） 営業職（建設業）
看護リハビリテーション学部 理学療法学科
神山 公亮さん（こうやま・こうすけ） 理学療法士（病院）



実習、イベント、部活動などに全力 人とのつながりの大切さを感じる

— 大学生活を振り返って、頑張ってきたことや印象に残っていることは。

井上 介護が必要だった祖母に対して「もっと知識があれば」という後悔があり、介護福祉士を目指すことにしました。早寝早起きを心掛けながら、日々勉学に努めてきました。3年生の介護総合演習では利用者の皆さんと多くの時間を過ごすことの大切さを感じました。

神山 4年生の時の総合臨床実習が印象に残っています。今まで学んだ知識を最大限に活用しながら、臨床でしか得られないことをたくさん学びました。患者さんが「どうしたら機能が向上するか」を考えながら実践していく中で、理学療法士のやりがいを感じました。

北澤 私も実習を頑張りました。最初は子どもとどう関わって良いのか分からず、多くの子どもと関わられませんでした。実習を繰り返す中で「笑顔で接すること」「思いっきり遊ぶこと」が大切と感じ、その後は多くの子どもや保護者と積極的に接することができました。

栗下 普段の講義と実習に力を入れてきました。身内に医療職がいたこともあり、小学生のころから看護師を目指してきました。看護を学ぶ中で、同じ病気であっても年齢や性別、病気に対する受け止め方や価値観は異なり、介護の提供の仕方が変わることを知りました。

影山 職業体験（インターンシップ）です。アルバイトと違い、仕事一つ一つに責任があり、大変さや楽しさを感じました。ハワイ研修では、自然や文化に触れる中で、食べ物や動植物、人々の暮らしなど、日本との違いを肌で感じる体験となり、印象に残っています。

土洞 3年生の時に学生会副会長をしていて、学びの森フェスティバルなどのイベントを盛り上げたことです。周りの仲間や友人の協力もあり、限られた時間でたくさんの笑顔の写真を集めることができ、達成感がありました。人とのつながりの大切さも痛感しました。

浅野 硬式野球部として活動してきたことが財産です。個人として結果を残すことはできませんでしたが、チームとして全国大会に出場することができました。また、仲間と毎日切磋琢磨しながら、自分自身を高めていくことができ、一回り成長できたと感じています。

信頼される専門職を目指したい 一人一人と向き合い、自分も成長したい

— 就職に向けての抱負は。

神山 理学療法士は患者さんが以前の日常生活を送るように、身体機能の向上を目標にして取り組むことが重要だと考えています。4月から病院で勤務する予定ですが、これまでの学習を怠らず、一人一人と向き合いながら、心身ともに寄り添っていききたいです。

栗下 看護師として患者さんと関わることになるので、今は緊張と不安な気持ちはありますが、これまで学んできた知識と習得してきた技術を土台にしながら、さらに磨きをかけ、現場で生かしたいです。患者さんから信頼してもらえるように成長していきたいです。

浅野 硬式野球部の部訓「気づけ、感じろ、動け」を胸に刻み、攻めの気持ちを忘れず挑戦していききたいです。総合住宅メーカーの営業職に就きます。結果も求められますが、一人一人のお客様に真心を込め、最大限の満足を感じてもらえるように努めていききたいです。

北澤 長野県南箕輪村の公立保育園で働きます。中学生の時に優しく接してくれた保育士の先生が印象に残っていて、地元で貢献したいと思っていました。先輩の行動を良く見て、将来自分が目指したい保育をしっかりと考え、子どもから頼られる保育士になりたいです。

土洞 高山の公立保育園で勤務する予定です。子どもたちの笑顔を大切にすることはもちろんですが、保護者など、家族の支援もしっかり行い、信頼される保育士になりたいです。私も人との出会いを大切にしながら、たくさんのことを吸収していききたいです。

井上 特別養護老人ホームに勤務します。利用者の皆さんやご家族、職員同士など、いろいろな人と関わる機会が多いので、コミュニケーションをうまく図れるようになりたいです。人とのつながりを大切にしてお互い協力しながら、仕事に励んでいきたいです。

影山 医療福祉系の財団法人で事務職に就きます。健康診断など、病気の予防に関わる大切な仕事なので、的確にスムーズに業務を行えるように心掛けていききたいです。自分ができることをしっかりと考え、行動に移していけるように努めていききたいです。

自分のやりたいことを見つける時間 今できることを大切にしたい

— 後輩に向けてのメッセージを。

影山 大学生活は、多くの人と関わりながら、さまざまな経験を重ねていける時間です。特に短期大学部は2年しかないの、あっという間に時間が過ぎてしまいます。1年生のうちから、自分のやりたいことを見つけ、将来就きたい仕事につなげていってほしいです。

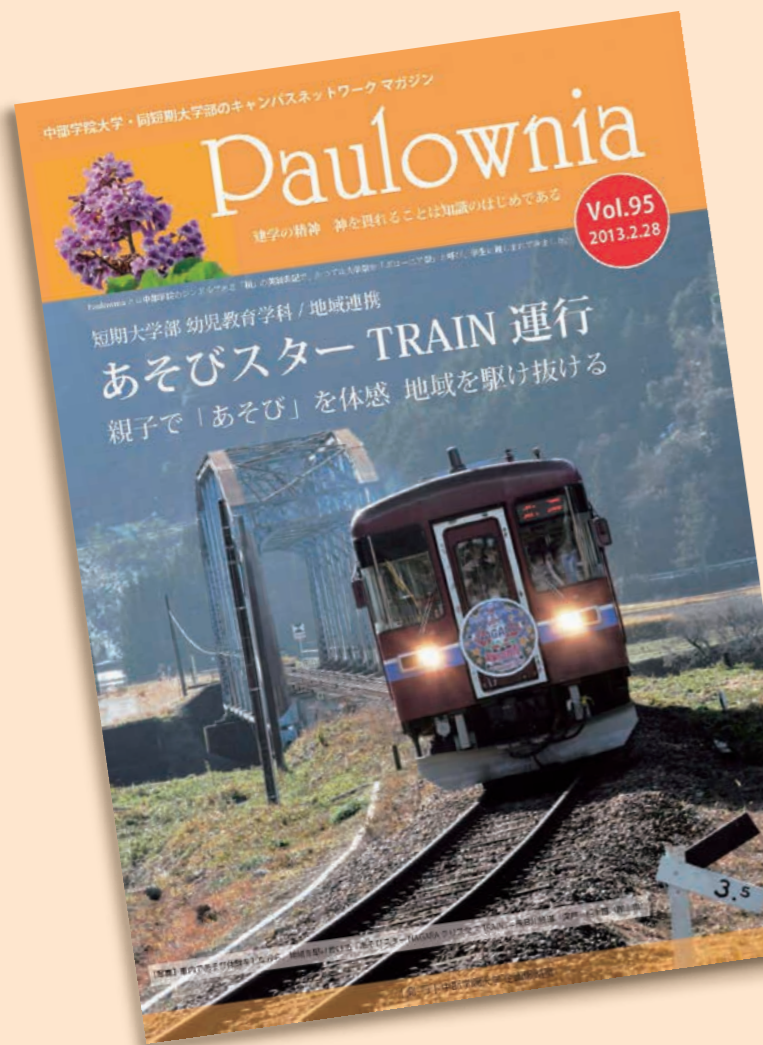
土洞 4年間も長いようで短いです。自分の将来のビジョンをしっかりと思い描きながら、大学生活を過ごすのが良いと思います。また、公務員試験の勉強は、大学のキャリア支援センターが勧めている「公務員試験対策講座」を受講し、本番に向けて準備しました。

栗下 勉強などが「つらい」と感じることもあると思いますが、「やってきて良かった」と最後は思えるので、今できることをその時に取り組んで頑張ってください。私は保健師の国家資格取得も目指してきましたが、仲間と一緒に最後まで取り組めて良かったです。

神山 理学療法学科は毎日の学習や長期実習など「忙しい」と感じることもあるかもしれませんが、日々の積み重ねが自分自身の将来に直結しています。クラス全員が同じ目標に向かって取り組んでいるので、仲間と支え合い、共有しながら高め合ってほしいです。

井上 睡眠や食事などの生活習慣は大事。寝る前にスマートフォンを見ると眠りが浅くなるので見ないようにしたり、1日3食、特に朝食をしっかりとったり、体調管理を心掛けてください。国家資格の勉強は大学の講義をしっかりと理解することが大切だと思います。

北澤 ピアノが得意でもなく、特技があるわけでもありませんでしたが、絵本や紙芝居の読み聞かせをする時には、役によって声を変えたり、感情を入れて読んだり、少しの工夫で子どもたちの興味を引くことに努めました。ぜひできることから挑戦してみてください。
浅野 大学生活をどのように過ごすかにより、今後が変わってくると思います。1つでも自分の強みを手に入れると、「社会でも通用する」という自信につながっていくと思います。限りある時間を大切にしながら、自分と向き合い、成長できる時間を過ごしてください。



これまでの
あそびスター
NAGARA
TRAIN

七タトレイン

七夕を控えた6月下旬から7月上旬にかけて、毎年運行しています(2018年は台風により中止)。列車内では、願いごとを短冊に書いたり、ササ飾りを作ったりしています。



[運行] 2011年7月3日 / 2012年7月1日 / 2013年6月30日 / 2014年7月5日 / 2015年6月28日 / 2016年7月2日 / 2017年7月1日 / 2019年7月7日

ハロウィントレイン

2018年に初めて企画されました。参加した親子の皆さんと一緒にうちわ作りを体験したり、途中下車した郡上八幡駅では、サンプル工房でかわいいケーキを作ったりしました。



[運行] 2018年10月21日

もみじトレイン

紅葉のシーズンに運行された企画列車。列車内では落ち葉を袋に詰めて動物を作ったり、神社ではどんぐりで作ったコマで競い合ったり、秋を楽しみながら過ごすトレインです。



[運行] 2012年11月18日 / 2013年11月23日

クリスマストレイン

2010年からほぼ毎年運行しています。学生が参加した子どもたちと一緒にクリスマスカードを作ったり、絵本の読み聞かせをしたり、毎回さまざまな企画を展開しています。



[運行] 2010年12月23日 / 2011年12月25日 / 2012年12月16日 / 2013年12月15日 / 2014年12月14日 / 2016年12月18日 / 2017年12月17日 / 2019年12月15日

雪だるまトレイン

真冬の2月に運行されていた企画列車。深い雪に包まれた郡上市では、学生たちは参加した親子らと一緒にソリや雪だるまを作ったり、雪合戦を楽しんだりしました。



[運行] 2012年2月26日 / 2013年2月10日 / 2014年2月9日

特集② 長良川鉄道と連携協定

中部学院大学ならびに中部学院大学短期大学部は12月13日、長良川鉄道株式会社(日置敏明代表取締役社長/本関市)と連携に関する協定を締結しました。本学が県内の企業と連携協定を締結するのは9例目です。

2010年に短期大学部幼児教育学科を中心として、長良川鉄道の企画列車「あそびスタートレイン」を共同で企画して以来、毎年、「七タトレイン」や「クリスマストレイン」など四季折々の列車を共同企画してきました。

今回の協定締結により、本学は鉄道を利用した地域の観光資源や沿線のまちづくりに関する調査や研究を連携して進めていく予定です。また、長良川鉄道でのインターンシップ受け入れや、沿線の産業や特産品など地域の特色を紹介する講義を開催していきます。

大学の古田善伯学長は「知恵を出し合い、幅広い企画を展開していきたい」、短期大学部の片桐多恵子学長は「列車があそびの空間になる楽しい時間を繰り広げてきました。これからも沿線の活性化に寄与して

いきたい」と話しました。日置社長(郡上市市長)は「教育、研究、活動を通じて、鉄道に新しい命を吹き込んでほしい」と期待を寄せました。

中部学院大学及び中部学院大学短期大学部と長良川鉄道株式会社との連携に関する協定締結式



連携協定を締結した(左から)大学の古田善伯学長、長良川鉄道の日置敏明社長、短期大学部の片桐多恵子学長=関キャンパス

【連携内容】

- 長良川鉄道を利用した地域の観光振興に関すること
- 沿線の産業や特産品など地域を知る授業の実施に関すること
- 沿線地域の暮らしとまちづくりに関する調査研究に関すること
- 学生インターンシップの実施と若者の地域定着の促進に関すること
- その他前条の目的を達成するため必要な事業の実施に関すること

キラッと輝く中部学院生

勉学をはじめ、部活動やクラブ、サークル、ボランティアなどを通じて、キラッと輝く中部学院の学生を紹介します。



経営学部経営学科4年(職業会計人コース)

塩崎 善治さん

しおざき・よしはる
1998年愛知県犬山市生まれ。名古屋市立西陵高校在学中、本学シテカレッジ各務原の会計プロフェッショナルコースに通い始める。卒業後、本学経営学部(職業会計人コース)に入学。1年生で日商簿記1級に合格。3年生で公認会計士試験の短答式に合格。4年生の2019年11月には論文式に合格を果たし、難関を突破した。好きな言葉は「唯我独尊(ゆいがどくせん)」。本来の意味から転じた解釈で捉え、一人一人が優れていることを互いに尊敬し合いながら、高め合っていくことをモットーにしている。

高校の時に、授業で公認会計士を目指そうと思ったきっかけは、同じ目標を掲げている仲間と一緒に勉強していたので、これまでの経験や人生観など、勉強だけでは得られない知見も広げることができました。また、無理をしすぎないよう心掛けてきました。詰め過ぎしてしまうと行き詰ってしまうので、適度に休憩するなど、メリハリを付けて勉強してきました。これから抱負を聞かせてください。尊敬される、信頼される公認会計士を目指してきます。

難関の公認会計士試験 現役合格 信頼される会計士になりたい

公認会計士試験に大学生現役合格を果たした経営学部4年の塩崎善治さん(職業会計人コース)。シテカレッジ各務原の会計プロフェッショナルコースも受講し、難関の道を突破しました。これからの抱負などについて聞きました。

「公認会計士に合格した時の感想は。「まさか」という驚きの気持ちが大きかったです。3年生の5月に短答式に合格し、その直後の論文式は思うような結果が得られませんでした。今年度は2回目の挑戦でしたが、基本的なところはしっかりと押さえていたので良かったです。」

「公認会計士を目指そうと思ったきっかけは、高校の時に、授業で公認会計士に合格した時の感想は。」「まさか」という驚きの気持ちが大きかったです。3年生の5月に短答式に合格し、その直後の論文式は思うような結果が得られませんでした。今年度は2回目の挑戦でしたが、基本的なところはしっかりと押さえていたので良かったです。」

「公認会計士を目指そうと思ったきっかけは、高校の時に、授業で公認会計士に合格した時の感想は。」「まさか」という驚きの気持ちが大きかったです。3年生の5月に短答式に合格し、その直後の論文式は思うような結果が得られませんでした。今年度は2回目の挑戦でしたが、基本的なところはしっかりと押さえていたので良かったです。」

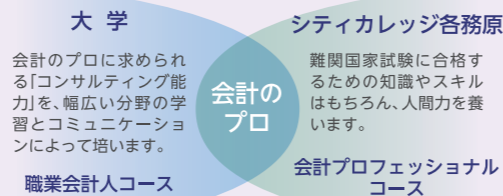


シテカレッジ各務原の会計プロフェッショナルコースにも参加し、同志と共に勉学に励んだ塩崎善治さん(各務原キャンパス)

経営学部職業会計人コース シテカレッジ各務原会計プロフェッショナルコース

本学独自の新しい発想で 会計のプロ(税理士・公認会計士)を育成

経営学部(2017年度より募集停止)の「職業会計人コース」は、本学シテカレッジ各務原の「会計プロフェッショナルコース」と連携し、税理士や公認会計士を目指してきました。益田高校(現・益田清風高校)で全国簿記大会優勝35回、税理士試験11年連続最年少合格者輩出という偉業を成し遂げた森均教授が独自の理論で作った「職業会計人」養成プログラムを基に、徹底した少人数精鋭教育で指導してきました。全国大学対抗簿記大会(大原簿記学校主催)では、2006年に会計プロフェッショナルコースを開設して以来、6年間で、1級の部団体戦で4度、個人の部で4度の優勝を飾りました。また、経営学部在学中の合格者は、税理士が8名(シテカレッジ各務原を含めると14名)、公認会計士が4名(同10名)。公認会計士試験に合格した後、司法試験にも合格した学生も輩出しました。



プロゴルファーとして始動 愛されるプレーヤーになりたい

日本プロゴルフ協会(PGA)のプロテストに合格したゴルフ部の中山絹也選手(経営学部4年、三重・津田学園高校出身)。今春にデビュー戦を飾る中山選手に、プロとして活動していく目標や抱負などを聞きました。



経営学部経営学科4年(ゴルフ部)

中山 絹也さん

なかやま・けんや
1997年三重県いなべ市生まれ。父親の影響で8歳からゴルフを始める。三重県の津田学園高校卒業後、本学経営学部に入部。個人戦では、1年生で日本アマチュア選手権競技7位。2年生ではプロトーナメントの中日クラウンズに初出場。3年生では2年連続中日クラウンズに出場したほか、ミズノオープンにも出場し27位でベストアマに輝いた。団体では、日本学生大学対抗戦で2018年度準優勝、信夫杯日本学生対抗戦は2017年度3位のメンバーで入賞に貢献。2019年プロテスト合格(最終プロテストはイーブンパーの35位タイ)。

「プロテストに合格して。櫻井和男監督やチームに無理を言い、この1年間、試合の出場を断念してプロテストに専念してきました。最終ステージは、調子がよくなく、耐えるゴルフが続きましたが、合格した時はほっとしました。」

「ゴルフを始めたきっかけは。小学2年生ぐらいの時、父親がゴルフをしているのを見て、やってみたくて思った。」

「プロテストに合格して。握ってみると楽しくて、それからやり始めました。」「いつからプロを意識し始めましたか。大学2年の時に、プロが出場する中日クラウンズに初めて出場して、観客がいる中でプレーする楽しさを感じました。翌年の大会にも出場でき、ミズノオープンではベストアマになることもでき、自信が付きました。」

「持ち味のプレーは。正確なアイアンショットと、大崩れしないところですね。気持ちの浮き沈みも少なく、安定しているとよく言われます。これからは、飛距離を伸ばしていくと共に、決め所で決められる勝負強さを身に付けていきたいです。」

「卒業生の先輩たちとプレーすることもありますが。中部学院大学の先輩たちと競い合い、上位争いができたらうれしいです。櫻井監督にも結果で恩返ししたいです。デビュー戦は4月11、12の両日、各務原



プロテストに合格し、トーナメントプレーヤーの認定書を手にするゴルフ部の中山絹也選手(写真中央)。櫻井和男監督(同右)と共に古田善伯学長(同左)に報告しました(関キャンパス)

「後輩たちにもアドバイスを。私たちは全国準優勝が最高でしたが、ぜひ頂点を目指してほしいと思います。」

「プロゴルファーになるまで。日本プロゴルフ協会(PGA)のプロテストは、予選会、一次予選、二次予選を経て、最終予選(72ホール・ストロークプレー)終了時に50位タイまでが合格となる。」

「プロゴルファーになるまで。日本プロゴルフ協会(PGA)のプロテストは、予選会、一次予選、二次予選を経て、最終予選(72ホール・ストロークプレー)終了時に50位タイまでが合格となる。」

日本学生ゴルフ王座決定戦で全国優勝 圓角有希選手 3年(スポーツ健康科学部)



優勝したトロフィーを手に見せる圓角有希選手(関キャンパス)

ゴルフの文部科学大臣杯争奪日本学生王座決定戦で、ゴルフ部の圓角有希選手(スポーツ健康科学部3年、金沢学院高校出身)が接戦を勝ち抜き、優勝を飾りました。同決定戦は、11月19日~22日までの4日間、福岡県筑前町の夜須高原カントリークラブ(南・西コース、6,301ヤード)で行われました。1日18ホールストロークプレー、2日間計36ホールの合計により決勝ラウンド進出者を決定。決勝ラウンドでは、シングルスマッチプレーを2日間行い、覇を競いました。圓角選手は決勝ラウンドで72ホール戦い抜いたことについて、「普段と同じプレーができたことが良かった」と勝因を語り、「1、2回戦は上位選手と戦い、同スコアでは負けてしま

うので、常に相手にプレッシャーを掛けながらプレーしました。準決勝は初めての相手でどういうプレーをするのか探りながらで、しかも均衡した試合だったので、かなりしびれました。決勝は大きなミスをしないうちに1打1打丁寧にプレーしました」と振り返りました。古田善伯学長は「ほかのゴルフ部員にも良い刺激を与えると思います。これからも夢に向かってがんばってほしいとねぎらいの言葉を掛けました。優勝した圓角選手は来年、プロも出場するサンケイレディスクラシックに出場するほか、プロを目指して挑戦する1年になり、「より安定したプレーができるように成長していきたい」と抱負を語りました。

部・クラブ・サークル紹介

今年度、課外活動で成果を上げた部・クラブ・サークルを順次紹介します。

ピックアップ!
学習支援サークル
Change

子どもたちが安心して居場所づくりと笑顔を引きだしていくために

サークル誕生のきっかけは2016年度大学ネットワークコンソシアムの地域課題解決提案事業を通じて関わった関市立南ヶ丘小学校の当時の校長先生から「学習サポートボランティア」

2020年1月現在、登録メンバーは9名となり、以前のように複数の学習支援教室に出かけることはできなくなりました。現在は主に岐阜社会福祉協議会が運営する「よつば」への定期的な活動を行っています。メンバーは子どもたちに勉強や遊びを一緒にしたい、サポートを行ってほしい。

「よつば」では、ひとり親世帯を対象に、社会福祉法人、母子寡婦福祉連合会、社会福祉協議会が協働して子どもたちの居場所づくりを目標に活動しています。今年度は「よつば」のサポーター全員で研修会を実施し、個別にサポーターが参加したセミナーの内容も共有し、学びを深めました。参加したセミナーの中で特に印象に残ったことは、2016年に厚生労働省が行った国民生活基礎調査の概況によると、子ども

の貧困率が2015年に13.9%となり、7人に1人が貧困状態でした。講師の方が「岐阜県の子どもたちは今幸せですか」と問われた時、参加したメンバー全員が素直にうなずくことができなかつたことでした。子どもたちへの支援の知識や課題を知ることができたと同時に、改めて「子どもたちの幸せってなんだろう」と感じさせられました。

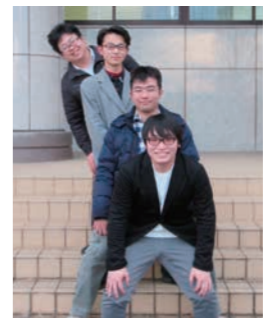
怒って対応するのではなく、

「よつば」では、ひとり親世帯を対象に、社会福祉法人、母子寡婦福祉連合会、社会福祉協議会が協働して子どもたちの居場所づくりを目標に活動しています。今年度は「よつば」のサポーター全員で研修会を実施し、個別にサポーターが参加したセミナーの内容も共有し、学びを深めました。参加したセミナーの中で特に印象に残ったことは、2016年に厚生労働省が行った国民生活基礎調査の概況によると、子ども

なぜそのような行動を取るのか考えることが大切です。子どもたちのことを深く知るために、大学の屋休みの定例会や「よつば」での反省会を通じてサポーターやメンバーで情報共有を行いながら一人一人に合った対応を行っています。このサークルは子どもたちへの支援を行うだけでなく、私たち自身も人として成長でき、今後役に立つサークルだと思っています。今後は、メンバーを増やしていくと子どもたちが安心して居場所となるように、子どもたちの笑顔を引きだしていきたいと考えています。(現在、各教室のサポーターの皆さんと県の子ども支援課の方々と私たちが啓発パンフを作成しています) **ge 本川直樹**



活動中の様子



サークルのメンバー

空手道部

全日本大学選手権 全4種目に出場

空手道の全日本大学選手権が11月、愛知県豊田市のスカイホール豊田で行われ、空手道部は男子・女子それぞれの団体の形と組手、全4種目に出場しました。そのうち、男女の団体形は共に第1ラウンドを突破。第2ラウンドはあと一歩及ばず、男女とも7位でした。団体組手は女子が初戦を突破し、2回戦まで勝ち進みました。男子は初戦敗退でした。



硬式野球部

秋季岐阜リーグ優勝 明治神宮大会まであと一歩

激戦の秋季岐阜学生リーグを無敗の完全勝利を果たし、2季ぶり15度目の優勝を飾りました。東海・北陸・愛知三連盟代表王座決定戦をかけた秋季東海選手権では、東海大学海洋学部(静岡2位)に勝利したものの、日本大学国際関係学部(同1位)に延長の末サヨナラ負けを喫し、2年連続の明治神宮大会出場はかないませんでした。



ゴルフ部

国体の岐阜県代表2選手 準優勝

いきいき茨城ゆめ国体(国民体育大会)で、成年男子の岐阜県代表として大会に出場した富田幸暉選手(スポーツ健康科学部1年、福井工業大学附属福井高校出身)が個人3位に入りました。団体では新井隆一選手(同)らを加えたスコアで2位入賞を果たしました。信夫杯日本学生対抗戦(男子)は7位、信夫杯日本女子学生対抗戦は6位でした。



2019年度 学長賞 受彰者一覧

【区分】1:成績・人格識見 2:研究 3:課外活動 4:ボランティア 5:その他

氏名・学科・学年	区分	推薦事由
森 久子(人間福祉4年)	1,3	学業成績優秀で人格識見特に優れ、サークルやボランティア活動等でも活躍し、他の学生の模範となってきた
木村 瑞穂(子ども教育4年)	1,3	学業成績優秀かつ弓道県大会優勝など他の学生の模範となってきた
時松 愛帆(理学療法4年)	1	学業成績優秀で人格識見特に優れ、学科の代表やゼミの中心的役割を担ってきた
長屋 優生(看護4年)	1	学業成績優秀で人格識見特に優れている。仲間からの信頼が厚くチームづくりに優れている
塩崎 善治(経営4年)	1	学業成績優秀で人格識見特に優れている。2019年度公認会計士試験合格
圓角 有希(スポーツ健康科3年)	3	文部科学大臣杯争奪第2回日本女子学生ゴルフ王座決定戦優勝。1年次から主力メンバーとしてチームに貢献
中山 絹也(経営4年)	3	在学中に日本ゴルフ協会資格認定プロテスト合格(現役では初)。2018年度全国大学ゴルフ対抗戦2位の原動力。在学中プロの試合に多く参戦。4年間レギュラーとして活躍

短期大学部

氏名・学科・学年	区分	推薦事由
平田 茉鈴(幼児教育2年)	1	学業成績優秀で人格識見特に優れ、教員や学生同士の信頼も厚い
山下 真代(社会福祉2年)	1	学業成績優秀で人格識見特に優れている。授業や国試対策では他の学生の模範的役割を果たした

同窓会新評議員の紹介

本年度の卒業生を代表して、同窓会評議員として活躍していただく皆さんです。

- 大学 ●人間福祉学科/中島 未穂 ●子ども教育学科/平井 笑顔 ●理学療法学科/村瀬 公希 ●看護学科/川合 麻由果 ●経営学科/熊崎 俊弥

- 短期大学部 ●社会福祉学科/吉田 穂乃 ●幼児教育学科/山田 伽奈

2019年度 同窓会長賞 受彰者一覧

【区分】1:学生会活動 2:大学の名誉・社会貢献 3:スポーツ・文化 4:その他

氏名・学科・学年	区分	推薦事由
CCF中部学院大学聖歌隊	2	チャペルアワー、クリスマス礼拝等で聖歌隊として大いに貢献し、さらに地域の行事にも多数参加し音楽による地域貢献を実践している
ハンドベルクワイア	2	入学式・卒業式、大学祭、クリスマス礼拝等の学内行事や地域行事等、学内外で幅広く演奏活動を行っている
手話サークル	2,3	入学式・卒業式、中部手話スピーチコンテスト等での手話通訳、中学・高校での手話指導等幅広く貢献した
向洞 朱莉(看護4年)	2	学科の広報活動やボランティアに積極的に参加、協調性があり信頼も厚い。学業成績優秀で人格識見特に優れている
田中 嘉一(子ども教育3年)	1	学生会活動を積極的に行い、各務原キャンパスの体育大会等に尽力した
上林 聖奈(子ども教育3年)	1	学生会活動を積極的に行い、学業成績も優秀なため
大学祭実行委員会 高見 真由(子ども教育3年)	1	上級学年が少ないなか長く地道に活動し、実行委員長として新入生をまとめ大学祭を成功させた。また、大学祭以降の活動も積極的に行い、責任感を持って後輩に繋ぐ取り組みを行った
ゴルフ部男子	3	中部学生ゴルフ春季1・2部対抗戦8年連続優勝、全国大学ゴルフ対抗戦8年連続出場 10位、中部学生ゴルフ秋季1・2部対抗戦5年連続6回目の優勝、信夫杯日本学生ゴルフ対抗戦5年連続7回目の出場 7位
ゴルフ部女子	3	中部女子学生ゴルフ春季対抗戦2年連続優勝、全国女子大学ゴルフ対抗戦2年連続4回目出場 7位、中部女子学生ゴルフ秋季対抗戦2年連続3回目の優勝、信夫杯日本女子学生ゴルフ対抗戦2年連続6回目の出場 6位

講演会など

各界で活躍する先生を講師に招いて講演会や講義を開催しています。シティカレッジ各務原特別講演会は公開講座として親しまれています。

ぎふLD・ADHD等学習会

人間福祉相談センター

元茨城大教授の大六氏が講演

「第19回ぎふLD・ADHD等学習会」を11月、関キャンパスで開催し、県内外から約250人が参加しました。昨年度に引き続き、元筑波大学教授で臨床発達心理士会茨城支部長の大六一志氏を再び講師にお招きました。大六氏は、発達障がいへの支援や特別支援教育におけるWISC(ウィスク)-IV知能検査法に触れました。この検査法は、教育現場では子どもを理解するのに欠かせない検査法。音韻意識が弱く、生きにくさを抱えている子どもや人たちの読み書きや英語学習における具体的なノウハウなどが教授されました。



第9回市民公開講座

看護リハビリテーション学部

「健康に歩こう！」

看護リハビリテーション学部主催の市民公開講座「健康に歩こう！」を10月、関キャンパスで行い、約110人が参加しました。理学療法学科の菅沼惇一助教が「転ばないためには一バランス・感覚トレーニング」、関市保健センターの中林直美所長が「健康に歩くためには一関市健康づくり施策より一」、看護学科の植松勝子講師が「メタボリックシンドロームにならないために」と題して講演しました。また、参加者は平衡機能を客観的に評価する重心動揺計で、身体のバランス保持の状態を測定しました。



健康セミナー

産学連携

薬局活用術を楽しく学ぶ

本学は株式会社トーカイ、OKB大垣共立銀行と「福祉・医療・教育分野の発展に向けた連携協力に関する協定」を締結しています。その活動の一貫として、「健康セミナー 薬局活用術」を、学びの森フェスティバルが行われた11月3日、各務原キャンパスで開催しました。たんぼ薬局の川口秀人氏を講師に迎え、知っているとお得な薬局活用術について、クイズ形式で楽しく学びました。具体的には、お薬手帳の活用方法などを、薬をもらうだけではない薬局の上手な活用について理解を深めました。



トピックス

各学部学科や部活動では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げ、積極的に活動しています。

教育フォーラム2019を開催 「小学校英語」の指導法を学ぶ

2020年度からの小学校英語の教科化を控え、子どもの言葉の学び方や対話を取り入れた言語活動を考える「教育フォーラム2019(ぎふ清流キャンパス講座)」を11月、岐阜市のぎふ清流文化プラザで開催しました。テーマは「子どもの言葉の学び方ってこうなんだ!! ~子どものあたまの中でまさに起こっていること~」。東京大学大学院の広瀬友紀教授の講演に続き、幼児・小学校英語のワークショップを行いました。参加者は中学生向けのリズムゲームなどを体験し、子どもの感覚を重視した指導法について理解を深めました。小学校英語教育に定評がある久埜百合さん(学事顧問)らによるパネルディスカッションも行いました。



西日本豪雨 災害被災者調査に参加 被災者から直接「生の声」を聞き取る

2018年7月の西日本豪雨の被災地を巡る訪問調査が関市の富野、武儀、上之保地区でありました。本学からも人間福祉学部人間福祉学科や看護リハビリテーション学部看護学科、看護サークル「Hapinass」の学生や教職員22名が参加し、住民の生活や意識の変化を聞き取りました。調査は関市社会福祉協議会職員と学生らが2人1組となり、地図を見ながら被災された自宅を訪ねました。1年が経過しても床下の泥を乾かし続ける家や壊れていても修理されていない橋がある一方で、災害を乗り越え、前向きに生活を続けている元気な高齢の被災者に会い、本人から現状を聴きながら理解するという貴重な経験をしました。



スポーツカレッジ発足 障がい児対象の体育教室などが開講

総合型地域スポーツクラブ「中部学院大学スポーツカレッジ」が9月に発足しました。障がい児を対象にした体育教室やボール運動の基本を子どもが学ぶバルシューレ教室などが開講。指導者派遣ではスポーツスクールでバレーボール部員らが指導したり、地域のイベントで教授や学生が体力健康測定を行ったりしています。



学生消防隊などが消防出初式に参加 消防意識を高める

県内各地で消防出初式が行われ、本学は関市には学生消防隊(中部学院大学学生隊)が、各務原市には機能別団員が参加しました。そのうち、各務原市の機能別団員は吹奏楽部とラ・ルーラファクトリーの部員により構成され、吹奏楽部員は各務原市消防音楽隊と共に演奏し、式典を盛り上げました。



2020年度

年間行事予定

- 4/3(金) 入学式(各務原市アトリートの市民会館)
- 4/8(水) 前期授業開始(※)
- 5/14(水) 開学記念日
- 5/23(土) スポーツ大会(関)
- 6/6(土) 後援会総会・保護者懇談会(関各務原)
- 7/27(月)~7/31(金) 前期定期試験(※)
- 9/24(水) 後期授業開始日(※)
- 10/17(土) 大学祭・たのしみ祭・ホムカミングデー(関)
- 11/3(火) 学びの森フェスティバル(各務原)
- 11/14(土) 中部手話スピーチコンテスト(各務原)
- 12/12(土) プロムナードコンサート(各務原市アトリートの市民会館)
- 12/17(水) クリスマス礼拝・祝会(関)
- 12/25(金) 年内授業最終日
- 1/4(月) 年始授業開始日
- 1/16(土)~1/17(日) 大学入学共通テスト(関)
- 1/25(月)~1/29(金) 後期定期試験(※)
- 3/19(金) 卒業式(長良川国際会議場)
- 3/20(土) 健康診断(在学生)
- 3/31(水) 健康診断(在学生)

(※) 本学により異なる



中部学院大学
同短期大学部

[関 キャンパス] 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211
[各務原キャンパス] 〒504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[大 学 院] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)

[大 学] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(社会福祉コース/精神保健福祉コース/介護支援コース/地域貢献コース) 通信教育部 ◆教育学部
子ども教育学科(小学校・中学校教諭コース/幼稚園教諭・保育士コース) ◆看護リハビリテーション学部 理学療法学科 看護学科 ◆スポーツ
健康科学部 スポーツ健康科学科(スポーツ健康コース/障がい者スポーツコース/スポーツ経営コース) ◆経営学部 経営学科(企業マネジメント
コース/まちづくり地域人養成コース/スポーツマネジメントコース/職業会計人コース)*1

[短期大学部] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース/障がい児保育コース/子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(介護福祉コース/美・デザイン
コース/医療事務コース)

*1 2017年4月より募集停止 ※コースは変更する場合あり